学校番号	413

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	（文系）音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の音楽３（音楽之友社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歌唱、器楽の２つの分野の学習を行います。
・学習の到達度は、日頃の授業態度、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して，生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに，感性を磨き，個性豊かな音楽の能力を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱、器楽、鑑賞、創作の学習に主体的に取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を理解し、それらの働きを感受しながら、個性豊かな音楽をつくっていくための明確な表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を理解し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	提出作品 演奏の聴取	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	柔らかい声で歌い上げよう	〔歌唱〕 ・群青 ・島人ぬ宝 ・想い出がいっぱい	○	○	○		a:楽曲に関心を持ち、主体的に歌唱活動に参加している。 b:楽曲の表現内容を理解し、表現を工夫しながら歌唱している。 c:歌唱に必要な技術を身に付け、創造的に歌唱している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	表現力を高めよう	〔歌唱〕 ・アヴェ・マリア ・私の愛する人	○	○	○	○	a:歌曲に関心を持ち、主体的に歌唱活動に取り組んでいる。 b: 旋律や強弱など、音楽を形づくっている要素を理解しながら、表現を工夫している。 c:それぞれの楽曲の発音や発声の技術を身につけ、歌詞の内容をイメージしながら歌唱している。 d:楽曲のよさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	アンサンブルに挑戦しよう	〔器楽〕 ・ギターとキーボード(またはオカリナ)によるアンサンブル	○	○	○	○	a:アンサンブルに関心を持ち、グループで主体的に学習に取り組んでいる。 b:楽曲のイメージに合わせながら楽器を選び、グループで協力しながら、表現を工夫している。 c:楽曲を表現するための演奏技術を身に付け、グループで協力しながら創造的に演奏している。 d:互いの演奏のよさや工夫している点を見つけながら聴いている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	グループで自由曲を発表しよう（パート1）	〔器楽〕 自由曲発表（楽器も自由に選択）	○	○	○	○	a：合奏に関心を持ち、グループで主体的に学習に取り組んでいる。 b：楽曲のイメージに合わせながら楽器を選び、グループで協力しながら、表現を工夫している。 c：楽曲を表現するための演奏技術を身に付け、互いの音色を聞きながら創造的に演奏している。 d：互いの演奏のよさや工夫している点を見つけながら聴いている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
2学期	アカペラに挑戦しよう	〔歌唱〕 ・宇宙戦艦ヤマト ・Amazing Grace	○	○	○		a：楽曲に関心をもち、主体的に合唱する学習に取り組んでいる。 b：楽曲の旋律やリズム、ハーモニーなど、音楽を形づくっている要素を理解しながら、表現を工夫している。 c： 曲想を歌詞の内容と関わらせ、個性豊かに歌唱する技術を身に付け、パートリーダーを中心に協力しあいながら創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	バロック音楽を奏でよう	〔器楽〕 G 線上のアリア（キーボード）	○	○	○	○	a：楽曲とキーボード演奏に関心を持ち、主体的に練習に取り組んでいる。 b：音楽を形づくっている要素を理解し、表現内容を理解しながら、工夫して演奏している。 c：各パートの働きを理解し、ハーモニーを考えながら演奏する技術を身につけている。 d：バロック音楽のよさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	自由曲を発表しよう（パート2）	〔器楽〕 自由曲発表（楽器も自由に選択）	○	○	○	○	a：合奏に関心を持ち、グループで主体的に取り組んでいる。 b：楽曲のイメージに合う楽器を選び、グループで協力しながら表現を工夫している。 c：楽曲を表現するための技術を身に付け、グループで協力しながら創造的に表現している。 d：互いの演奏のよさや工夫している点を見つけながら聴いている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	伴奏付けに挑戦しよう	〔器楽〕 キーボード（コードネームを用いて）	○	○	○		a：キーボード演奏に関心を持ち、主体的に練習に取り組んでいる。 b：それぞれのコードの作りや働きを理解し、表現を工夫しながら演奏している。 c：ハーモニーを感じながら、演奏する技術を身に付け、創造的に表現している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
3学期	グループで自由曲を発表しよう（パート3）	〔器楽〕 自由曲	○	○	○	○	a：合奏に関心を持ち、グループで主体的に取り組んでいる。 b：楽曲のイメージに合う楽器を選び、グループで協力しながら表現を工夫している。 c：楽曲を表現するための技術を身に付け、グループで協力しながら創造的に表現している。 d：互いの演奏のよさや工夫している点を見つけながら聴いている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

※ 表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※ 原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野はａ，ｂ，ｃの３観点で、「鑑賞」の分野はａ，ｄの２観点で評価する。

※ 年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。